

## 静岡県作業所連合会・わ

### 平成 25 年度 事業報告

当連合会では、平成 24 年度より県の委託事業として法定移行後の安定した経営と事業運営を期するために「会計・経営研修」及び「事業所運営改善事業（平成 24 年度終了）」を実施してきましたが、移行後 2 年目になる本年度も各事業所に対する実務支援は連合会の重要な責務であると考え、「会計・経営研修」を継続実施しました。

加えて本年度は新しく、県の委託事業として「障害福祉サービス向上支援事業（平成 25・26 年度）」を実施しております。この事業は「事務処理サポートツールの開発」と「障害福祉サービスの質向上ツールの開発」という二つの検討・研究開発チームを連合会に設置して、各事業所で実務に活用できるツール開発の作業をすすめてまいりました。事務処理サポートツール作成では、NPO 法人向けの会計・税務に関する Q&A 集と雇用労務に関する Q&A 集はほぼ完成に至りました。また、障害福祉サービスの質向上ツールは、平成 26 年度に完成の予定です。事業所の経営・運営・サービス内容等を自己評価し、各事業所の内発的改善を図るための自己評価ツールの完成を目指します。

福祉事業所は、利用する障害当事者の生活や生命を支えるという責任の重さを自覚し、事業の信頼性と安定的な継続が常に求められます。今後も連合会として、コンプライアンス運営確立のための支援を継続していくことが必要です。

職員の研修については、新任職員研修、施設長研修、職員研究集会等を開催しました。本年度は、障害者への福祉支援の原点に戻りつつ、必要な知識やスキルを学ぶための研修に主力が置かれました。自閉症、発達障害、精神障害をテーマとした研修会には、多くの会員の参加をいただきました。

3 月には、10 年目を迎える「作業所の未来を地方から切り開く静岡フォーラム 2014」を、全日本手をつなぐ育成会事業所協議会東海北陸ブロック研修会との共催で開催しました。「小規模作業所の法定移行後の課題」「多様な働きの方と地域生活支援の取り組み」「東日本大震災・原発事故と障害のある人たちの暮らしを考える」の 3 つのテーマで分科会と作業所の原点を見つめ直すシンポジウムが行われました。

各委員会の活動も活発に行われました。授産推進部会では「授産製品デザインクリニック」を開催し、各作業所の授産製品の改善と品質向上につながる成果を上げました。就労支援部会では就労支援のあり方や実践についての研修会を開催しました。利用者支援部会では、当事者中心の支援者の基本姿勢を部会委員自らが学ぶとともに、本人研修会開催への支援を実施しました。1 月に本人研修会が開催されましたが、初めての本人たちによるワークショップが行われ、参加した本人たちが「私」を主語にして、「私の夢」「私の大切なもの」「私の宝物」「私の褒めてほしいところ」をそれぞれ語り合う試みが行われました。それぞれの参加者が誇らしげに話す光景が印象

的でした。

本連合会が経営する就労継続支援 B 型および就労移行の多機能事業所「静岡障害者就労ネットワークセンター・キャロット」では「地域で働きたい、地域で活動したい」という障害のある人たちのニーズに応えるために、積極的に地域の障害者就労の開拓、授産活動の振興を図ってきました。連合会の共同店舗として開設した「みんなのお店・わ」は就労移行支援の現場でもあり、連合会のフロント（顔）であり、重要な役割を果たしていますが、店舗経営について連合会の総力で改善、発展を図ることが今後の重要課題であります。

平成 25 年度より障害者自立支援法に代わり「障害者総合支援法」が施行されましたが、基本的な枠組みは障害者自立支援法の制度をそのまま継続しています。自立支援法は、福祉サービスの市場化と成果主義を促すようになりました。その中で、株式会社等の商法法人の参入、とりわけ就労分野における A 型事業所等を開設する事業者が各地に増加し、都市部では競合も顕在化し会員事業所の経営にも影響を及ぼしています。福祉サービスの市場化に伴う行政責任の後退は同時に厳しく市場原理の元での自己責任を事業所に求めています。このような状況下であるからこそ地域の事業所間の連携が重みを増しており、各地区会では、今年度も研修会や事業所間の交流、情報交換等を活発に行ってきました。

今年度特筆すべきことは、国連障害者権利条約を、日本政府は本年 1 月 20 日に批准したことです。2 月 19 日から日本でも権利条約が効力をもつようになりました。国内法としても憲法に次ぐ重い法律となりました。私たちは障害者総合支援法に基づいて福祉事業を行っていますが、総合支援法についても権利条約の枠組みの中で運用されることとなります。権利条約が謳う「障害に基づくあらゆる差別」の禁止や、障害者の権利と尊厳の擁護、合理的配慮をいかに具現化するかが関係者に問われるようになります。地域や事業所ごとの検証と対応がこれからの課題です。

## 1 役員会開催状況

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成 25 年 4 月 24 日 (水)	第 1 回 正副理事長会議 〔シズウエル〕	・ 障害福祉サービス向上支援事業について他
5 月 17 日 (金)	第 1 回理事会 〔シズウエル〕	・ 平成 24 年度事業報告・収支決算について ・ 平成 25 年度事業計画・収支予算について他
5 月 24 日 (金)	通常総会 〔シズウエル〕	【審議事項】 ・ 平成 24 年度事業報告・収支決算について ・ 平成 25 年度事業計画・収支予算について ・ 定款変更について ・ 委員会委員の一部変更について  【行政説明】 県障害者政策課長 大野彰彦 氏
7 月 26 日 (金)	第 2 回理事会 〔シズウエル〕	・ 第 22 回表彰大会について ・ 福祉サービス向上支援事業について ・ 各種研修会について
9 月 6 日 (金)	第 3 回理事会 〔浜松グランドホテル〕	・ 平成 25 年度収支予算の変更について ・ 福祉サービス向上支援事業について ・ 職員研究集会について
11 月 15 日 (金)	第 4 回理事会 〔シズウエル〕	・ 会計・経営研修について ・ 小塩報恩会について ・ 職員研究集会について ・ 本人研修会について
平成 26 年 1 月 7 日 (火)	第 2 回 正副理事長会議 〔ホテルセンチュリー〕	・ 来年度以降の役員体制について
1 月 17 日 (金)	第 5 回理事会 〔シズウエル〕	・ 平成 25 年度収支予算の変更について ・ 小塩報恩会について ・ 職員研修会(静岡フォーラム 2014 について)

3月14日 (金)	第6回理事会 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度県関係予算について</li> <li>・平成26年度年間事業計画(案)について</li> <li>・平成26,27年度役員について</li> </ul>
--------------	-------------------	--

## 2 各委員会活動委員会

### ① 政策委員会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成25年 6月6日 (木)	第1回委員会 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス向上支援事業について</li> </ul>
8月30日 (金)	第2回委員会 〔ホテルセンチュリー静岡〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉サービス向上支援事業について</li> </ul>
10月28日 (月)	第3回委員会 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降の役員について</li> <li>・次年度以降の事務局体制について</li> <li>・障害福祉サービス向上支援事業について</li> </ul>

### ② 情報管理部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成25年 6月19日 (水)	第1回委員会 〔三島市カフェじゃんぱ〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機関紙67、68号の内容について</li> <li>・ホームページ活用への啓発活動について</li> </ul>

### ③ 授産推進部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成25年度 6月25日 (火)	第1回委員会 〔シズウエル〕	本年度の活動計画検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインクリニックについて</li> <li>・障害者週間普及啓発事業について</li> </ul>

7月23日 (火)	第2回委員会 〔オールしずおか〕	デザインクリニック検討 ・予算案について ・内容、日程等について
9月24日 (火)	第3回委員会 〔オールしずおか〕	デザインクリニック検討 ・1、2回目の役割分担について ・3回目の内容について 障害者週間普及啓発事業について
12月3日 (火)	第4回委員会 〔オールしずおか〕	障害者週間普及啓発事業について デザインクリニック検討 ・3回目の役割分担 ・Gマークの活用について 来年度について

#### ④ 利用者支援部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成25年 5月28日 (火)	第1回委員会 (本人部会と合同開催) 〔シズウエル〕	・昨年度活動報告について ・今年度の活動計画について ・本人研修会について
6月11日 (火)	第2回委員会 〔シズウエル〕	・本人研修会について ・各地区の活動について ・委員の研修について
7月26日 (金)	第3回委員会 及び勉強会 〔シズウエル〕	・「利用者の声に応える」 講師 増田樹郎 先生 ・本人研修会について
平成26年 1月15日 (水)	第4回委員会 (本人部会と合同開催) 〔シズウエル〕	・本人研修会最終打ち合わせ ・各地区の活動状況確認
3月14日 (金)	第5回委員会 〔シズウエル〕	・活動報告とまとめ ・来年度に向けて

### ⑤ 本人部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成25年 5月28日 (火)	第1回委員会 (利用者支援部会と合同開催) 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度活動報告について</li> <li>・今年度の活動計画について</li> <li>・本人研修会について</li> </ul>
平成26年 1月15日 (水)	第2回委員会 (利用者支援部会と合同開催) 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人研修会最終打合せ</li> <li>・各地区の活動状況確認</li> </ul>
2月15日 (土)	西部地区 元気ライブと併催 〔なゆた会館〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサート参加</li> </ul>
3月13日 (木)	東部地区 本人研修会 〔県健康センター〕	<p>“皆でやってみよう” カレー作りと話し合い</p>
3月20日 (木)	中部地区 本人研修会 ハートフルカーニバル ・フリーマーケット 〔はーとぴあ清水〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しゃべり場 意見を言ってみよう サイコロフリートーク</li> <li>・フリーマーケット</li> </ul>

### ⑥ 就労支援部会

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	実 施 内 容
平成25年 8月23日 (金)	第1回委員会 研修会 〔シズウエル〕	就労支援部会委員研修会 「就労支援について学ぶ」 講師 太田副理事長
12月 ～ 1月	担当理事打ち合わせ (随時)	就労支援部会企画企業見学について

### ⑦ 職員研修部会

実施年月日	会議名 〔会場〕	実施内容
平成25年 6月27日 (木)	第1回委員会 〔ペガサート〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任職員研修会の内容について</li> <li>・当日の担当等</li> </ul>
8月3日 (土)	第2回委員会 〔ペガサート〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任職員研修会運営</li> <li>・施設長研修会について</li> </ul>
10月4日 (金)	第3回委員会 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研究集会について</li> <li>・当日の担当等</li> </ul>
12月14日 (土)	研究集会 第4回委員会 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研究集会運営</li> </ul>
平成26年 3月8日 (土)	第5回委員会 〔シズウエル〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修会運営</li> <li>・来年度に向けて</li> </ul>

### ⑧ 会計・経営研修部会

会計・経営研修の企画と並行して活動

(会計・経営研修開催委託事業の報告を参照)

## 3 啓発普及事業

#### (1) 第22回表彰大会

勤続10年、20年、30年を迎えた利用者、職員を永年勤続者として表彰し、また地域で作業所を支えてくれた団体や個人に対して感謝状を贈呈した。

#### (2) 「機関紙・わ」の発行

平成25年9月に67号、平成26年3月に68号を発行した。

#### (3) 施設職員名簿の発行

平成25年度版を発行した。

#### 4 民間団体育成強化事業

##### (1) 職員研究集会等研修事業

実施年月日	会 議 名 〔 会 場 〕	人 数	概 要
平成25年 8月3日 (土)	新任職員研修会 〔ペガサート〕	92 人	①講演 「静岡県作業所連合会の歩みと 障害者虐待防止法について」 講師 理事長 高木誠一 ②グループディスカッション ③講演 「自閉症・発達障害のある人への支援を考える」 講師 静岡県発達障害者支援センター 所長 岡田祐輔 氏
9月6日 (金) 7日 (土)	施設長研修会 〔グランドホテル浜 松〕	90 人	1日目 ①講演 「障害者虐待防止法制定とこれからの課題」 講師 弁護士 大胡田 誠 氏 ②分散会 「それぞれの課題に応じた施設長の責務とは」  2日目 ①講演 「職員の働く意欲と動機付け」 講師 ケアタウン総合研究所 所長 高室 成幸 氏
12月14日 (土)	職員研究集会 〔シズウエル〕	181 人	①講演 「精神保健福祉の基礎的理解」 講師 相談支援事業所 地域活動支援センターMネット 原田 正美 氏 ②「職員のストレスマネジメント」 講師 相談支援事業所 地域活動支援センターMネット 原田 正美 氏
平成26年 1月22日 (水)	本人研修会 〔シズウエル〕	163 人	①演習 「今日は何色？」 ～わたし あなた わたしたち～ 講師 静岡県立大学 松平 千佳 氏 ②作品展 ③体を動かそう リズム体操・スポーツ他 ④作業体験コーナー



<p>3月8日 (土)</p>	<p>静岡フォーラム 2014 (職員研修会) 〔シズウエル〕</p>	<p>170 人</p>	<p>①分科会      &lt;第1分科会&gt;      「法人経営の課題と事業のあり方」      提案者 東京都知的障害者育成会地域法人連絡協議会      代表 松崎 伸一 氏      進 行 連 合 会 ・ わ 理 事      八木 克典      &lt;第2分科会&gt;      「多様な働き場の場・地域生活支援の取り組み」      提案者 ふくろう施設長(三島市)      山田 龍宏      進 行 連 合 会 ・ わ 副 理 事 長      太田 秀夫      &lt;第3分科会&gt;      「被災地事業所からの提案」      提案者 はらまちひばりワークセンター      施設長 青田 直喜 氏      進 行 連 合 会 ・ わ 顧 問      永井 昭</p> <p>②行政説明      厚生労働省社会援護局障害福祉課      課長補佐 平川 雅浩 氏</p> <p>③全体会・シンポジウム      「自立支援法・総合支援法の検証と      これからの障害福祉」      コーディネーター      愛知教育大学教授 増田 樹郎 氏      シンポジスト      ・厚生労働省社会援護局障害福祉課      課長補佐 平川 雅浩 氏      ・全日本育成会事業所協議会運営委員      白杉 滋朗 氏      ・全日本精神障害者地域生活支援局議会事務局長      田中 直樹 氏      ・はらまちひばりワークセンター      施設長 青田 直喜 氏      ・静岡県作業所連合会・わ      理事長 高木 誠一</p>
---------------------	---	------------------	---

## (2) 職員実技研修事業

多くの事業所が課題としている製品デザイン（商品企画、パッケージング、販売手法など）に対する悩みを解決するきっかけとして、講習及び相談会（デザインクリニック）を企画開催し、授産製品開発の活性化を図った。

実施年月日		地区	開催場所
平成25年 10月26日（土）	11月16日（土）	東部地区	三島市民文化会館他
10月12日（土）	11月9日（土）	中部地区	オールしずおか
10月19日（土）	11月2日（土）	西部地区	根洗作業所
平成26年	1月25日（土）	全 県	オールしずおか

## 5 地域福祉促進事業

### (1) 地域交流・体育活動実践事業

地域交流ふれあいスポーツレクリエーション大会を東・中・西部地区ごとに「表彰大会」と併せて開催した。

実施年月日	開催区分	人 数	開催場所	概 要
平成25年 9月27日 （金）	東部地区大会	1,067 人	天城ドーム	50メートル走 パン食い競走 混合リレー アトラクション他
11月1日 （金）	中部地区大会	944 人	県総合運動場	50メートル走 玉入れ パン食い競走 アトラクション他
9月13日 （金）	西部地区大会	690 人	浜北グリーン アリーナ	50メートル走 パン食い競走 大玉ころがし 綱引き他

### (2) 「障害者週間」普及啓発事業

12月3日～9日の障害者週間を中心に会員作業所が県内各地で実施した授産製品配布による啓発事業に対し助成を行った。

## 6 補助・委託事業

### (1) 事業所運営指導員設置事業

事業所運営指導員2人を配置し、福祉サービス事業所等に対し、事務研修・制度理解研修等の運営指導業務を県委託契約実施要領に基づき実施した。

- ① 事業の活性化を図る業務
- ② 利用者の一般就労を支援する業務及び処遇向上を図る業務
- ③ 事業所等の運営・経営を支援する業務
- ④ 職員の資質向上及び支援スキルの向上を図る業務

### (2) 会計・経営研修会開催委託事業

#### <会計・経営研修会開催状況>

実施年月日	回数 〔会場〕	人数	研修内容
平成26年 1月11日 (土)	第1回 〔シズウエル〕	44人	・法人運営に係る労務一般について
2月22日 (土)	第2回 〔シズウエル〕	59人	・消費税について ・NPO法人就労支援会計の決算について

### (3) 福祉サービス向上支援事業

NPO法人の経営の向上を目的に、会員事業所のための事務処理やサービスの質の向上をサポートするソフト・ツールを研究開発するため、「事務処理サポートツール開発委員会」と「福祉サービス向上ツール開発委員会」を設けて活動を実施。

実施年月日	会議名	実施内容
平成25年 6月14日	第1回 事務処理サポートツール開発委員会	委員会活動計画について
7月11日	第2回 事務処理サポートツール開発委員会	・規程・プログラム集について ・Q&A集について
8月20日	第3回 事務処理サポートツール開発委員会	・規程・プログラム集について ・Q&A集について
9月20日	事業所訪問ヒアリング（西部地区）	会計・税務に関する実務状況等についてヒアリング（2施設）

9月27日	第4回 事務処理サポートツール開発委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 規程・プログラム集について</li> <li>・ Q&amp;A 集について</li> </ul>
9月30日	事業所訪問ヒアリング（中部地区）	雇用・労務に関する実務状況等についてヒアリング（2 施設）
10月16日	事業所訪問ヒアリング（東部地区）	会計・税務に関する実務状況等についてヒアリング（2 施設）
10月19日	雇用労務に関する個別相談会	雇用・労務に関する相談会を実施（2 施設）
11月 8日	第1回 福祉サービス向上ツール開発委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委員会活動計画について</li> <li>・ 自己評価ツールについて</li> </ul>
11月16日	会計税務に関する個別相談会	会計・税務に関する相談会を実施（3 施設）
11月21日	第5回 事務処理サポートツール開発委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 規程・プログラム集について</li> <li>・ Q&amp;A 集について</li> </ul>
12月19日	第2回 福祉サービス向上ツール開発委員会	自己評価ツールについて
12月21日	NPO 法人会計実務者ヒアリング	会計・税務の実務担当者より課題等をヒアリング
平成26年 1月15日	第3回 福祉サービス向上ツール開発委員会	自己評価ツールについて
1月24日	第6回 事務処理サポートツール開発委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 規程・プログラム集について</li> <li>・ Q&amp;A 集について</li> </ul>
2月10日	第4回 福祉サービス向上ツール開発委員会	自己評価ツールについて
3月 3日	第7回 事務処理サポートツール開発委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 規程・プログラム集について</li> <li>・ Q&amp;A 集について</li> </ul>
3月28日	第5回 福祉サービス向上ツール開発委員会	自己評価ツールについて

## 7 静岡障害者就労ネットワークセンター・キャロッツ 事業報告

### (1) 施設の概要

#### ① 事業所の所在地

- \* 就労継続支援B型事業所 静岡市駿河区豊原町 10-15  
     // (カレー店舗) 静岡市葵区駿府町 1-43
- \* 就労移行支援事業所(みんなのお店) 静岡市葵区駿府町 1-27

#### ② 定員と在籍人数(H. 26. 3. 31現在)

- \* 就労継続支援B型事業所 13名(定員14名)
- \* 就労移行支援事業所 6名(定員6名)

#### ③ 職員

- \* 管理者(兼)サービス管理責任者 1名
- \* 職業指導員(常勤) 2名
- \* 生活支援員(常勤) 1名  
     (非常勤) 1名
- \* 就労支援員(常勤) 1名
- \* 目標達成工賃達成指導員 1名

### (2) 開所日数・利用者数

[就労継続支援B型事業所]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	21	21	20	22	18	18	23	20	19	19	19	20	240
利用者数	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	164
延べ人数	272	277	261	285	236	232	295	252	243	238	243	255	3089

[就労移行支援事業所]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	22	22	18	23	17	19	22	21	19	20	20	20	243
利用者数	5	6	4	5	7	6	7	7	8	7	7	6	75
延べ人数	88	99	63	86	72	76	85	108	104	110	92	100	1083

### (3) 作業内容

就労継続支援B	ゼリー・焼き芋・自然食品・日用品の販売・カレー販売・下請け作業
就労移行支援	みんなのお店店舗運営業務・下請け作業・施設外就労・職場実習

### (4) 生活指導内容等

両事業所	挨拶指導 投薬支援 服装持ち物指導 健康診断 自立支援 送迎 野外活動 社会見学旅行 各種申請代行
------	--

### (5) 会議及び職員研修

両事業所	毎月1回職員会議 ケース検討会議 保護者相談会 行政機関及び連合会主催の研修会参加
------	--

## 8 その他の事業

### 小塩報恩会支援による事業

地区	助成対象施設		助成対象備品等	助成金額
東部	駿東郡清水町	柿田川作業所	工業用本縫いミシン	200,000
	伊東市	ブラウ（ふれあい喫茶オレンジ）	業務用冷蔵庫	400,000
	賀茂郡西伊豆町	ワークショップ マナ	機械ろくろ	400,000
	伊豆市	えーる	職業用ミシン	150,000
	富士市	まつぼっくり	製菓用ミキサー	150,000
	富士市	きさらぎ富士	冷凍冷蔵庫	300,000
中部	静岡市	日本平学園	レーザービームプリンター	375,000
	静岡市	ラポール・ファーム	エアコン	300,000
	静岡市	ラポール安倍川	玄関及び階段への手すり設置工事一式	290,000
	静岡市	ラポール・タスカ（ベンチタイム）	業務用 FAX 機	300,000
	静岡市	ワークホーム結	業務用ミシン	135,000
	静岡市	ワークショップ り～ふ	ハーブオイルメーカー	200,000
西部	浜松市	ウイズ蛸塚	作業用椅子	272,000
	浜松市	青葉の家	圧縮機（コンプレッサー）	332,000
	浜松市	つばめ創社	軽自動車	332,000
	浜松市	もくせい会浜松事業所	大型プリンター	332,000
	浜松市	グレース工房	プレハブ保冷庫	332,000
合 計				4,800,000

## 9 関係団体との共催事業等への参画

参画等の事業名	開催期日	開催会場
第14回静岡県障害者スポーツ大会 「わかふじ大会」	開会式 9月8日(日) 競技 9月1日(日)～9月29日(日)	静岡県草薙総合運動場他
第27回静岡オレンジマラソン大会	10月19日(土)	静岡県草薙総合運動場
第13回全国障害者スポーツ大会 「スポーツ祭東京2013」	静岡県選手団結団式 10月6日(日) 10月12日(土)～14日(月)	草薙総合運動場 東京都渋谷区「東京体育館」
第22回愛護ギャラリー展	12月17日(火)～22日(日)	静岡市民文化会館